



2018年9月14日

各 位

会社名 : 株式会社UKCホールディングス  
 (コード: 3156 東証第一部)  
 代表者名: 代表取締役社長 栗田 伸樹  
 問合せ先: 常務執行役員  
 IR部部长 大澤 剛  
 (TEL: 03-3491-6575)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2018年5月11日に公表しました業績予想及び配当予想を下記の通り、修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日~2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2018年5月11日公表)	百万円 110,000	百万円 1,900	百万円 1,650	百万円 1,200	円 銭 76.44
今回発表予想(B)	105,500	2,100	2,300	1,800	114.65
増減額(B-A)	△4,500	200	650	600	—
増減率(%)	△4.1	10.5	39.4	50.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	162,532	2,659	2,520	1,431	91.18

#### <修正の理由>

2019年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上面では、一部海外事業が弱含みなもののほぼ当初予想通りに推移しています。また、利益面では、貸倒引当金の回収(戻入)が想定を上回り順調に進んでいることによる営業利益の増益が見込まれることに加えて、外国為替相場が想定より円安傾向で推移していることや一部海外子会社における税負担が減少したこと等に伴う税負担率の低下により、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当初予想を大きく上回る見込みです。

なお、通期の連結業績予想につきましては、不確定な要素が多いことから、前回公表の予想値を据え置いております。今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

## 2. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2018年5月11日公表)	円 銭 —	円 銭 37.50	円 銭 —	円 銭 37.50	円 銭 75.00
今回修正予想	—	62.50 (普通配当 37.50) (特別配当 25.00)	—	37.50	100.00
当期実績	—				
前期実績 (2018年3月期)	—	30.00	—	30.00	60.00

### <修正の理由>

1. 業績予想の修正でお知らせしました通り、2019年3月期第2四半期連結累計期間において、貸倒引当金の回収（戻入）が想定を上回り順調に進んでいるため、当初の想定を上回る内部留保が確保できる見込みであることから、配当政策も勘案した上で、第2四半期末の配当予想を、従来予想の1株当たり37円50銭の普通配当に特別配当25円を加えた62円50銭といたします。

※ 上記の業績予想及び配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や配当は、今後の様々な要素により予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上